

鏡石町立鏡石中学校  
学校だより 第32号

# 最善美

「最善を尽くせ」  
「美しくあれ」

令和4年12月12日(月) 発行責任者: 校長 津金光彦

## 新型コロナウイルス感染をくい止める～あらためて基本的感染対策の徹底を！

鏡中では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6日(火)より9日(金)まで、2学年を閉鎖する措置を取りました。

感染状況は落ち着きを見せていますが、予断を許さない状況は続いています。

県内の感染状況を見ても、いつ、どこで、だれが感染してもおかしくない状況です。コロナ禍も3年目半ばを過ぎ、油断や慣れから、感染対策がおろそかになっていることも感染拡大の一つの要因と推察できます。

子どもたちの学びを止めないためにもあらためて基本的感染対策の徹底をお願いいたします(下記参照)。

### 基本的感染対策

☑正しいマスク着用(上図参照)

※↑福島県の「新型コロナウイルス感染症関連情報ポータル」より引用

☑手洗い・消毒 ☑十分な換気 ☑人と人との距離確保

### 基本的対策の見落としポイント

#### ～マスク編～

コロナ禍での生活が長くなり、ちょっとした油断や慣れから、基本的対策がおろそかになっていませんか?見落としがちなポイントをチェックして、もう一度、基本に立ち返った感染対策を徹底しましょう!

チェックしてね

- 品質が確かなマスクを使っていますか? (不織布マスク推奨: JIS T9001参考)
- マスクは毎日新しいものを使用していますか?
- 鼻出しマスク・あごマスクになっていませんか?
- マスクを鼻の形に合わせて、隙間なくフィットさせていますか?
- マスクを外すときは、表面を触らず、ひもを持って外していますか?
- 会食の時であっても、会話をする時はマスクを着用していますか?
- マスクを着用しているからといって、密接して会話をしていませんか?
- また、換気の悪い場所で長時間の会話をしていませんか?

## 校舎内の掲示物から季節感があふれています

気がつくと、12月も半ば…二十四節気の一つ「大雪」を過ぎ、気温もかなり低くなり、本格的な冬到来を思わせる日々が続いています。

校舎内にも季節感あふれる掲示物が見られます。図書室の壁一面には、図書委員が制作したクリスマスの折り紙(写真右)が、校舎内のいたるところには手作りのクリスマスリース(写真左)が飾られています。



新型コロナウイルス感染症により閉塞感漂う昨今ですが、このような季節感あふれる掲示物があることで、校舎内の雰囲気是和らんでいます。制作してくれている皆さんに感謝します。ありがとう。

## 思いは見えないけれど…思いやりは見える

音楽室の扉に貼られている掲示物とメッセージに感動しました。

色紙で上手につくられた楽器や音符とともに、このようなメッセージが記されていました(文字が見えにくいので掲載します)。

「吹奏楽部のステキな演奏に元気をもらっています。いつもありがとう♡ これからも楽しみにしています。音楽っていいね♡ 図書委員とその仲間たちが作りました」

とかく自分のことだけで精一杯になってしまう日常で、このような心温まる思いを届けてくれる人たちの「心」に感動しました。

「こころ」はだれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけれど 「思いやり」はだれにでも見える

(詩人・宮澤章二の『行為の意味』から抜粋要約)

